

水道情報活用システム標準仕様研究会
第4回 通常総会
【第二号議案】

2024年度事業計画（案）

2024年5月29日
水道情報活用システム標準仕様研究会 事務局

1. 研究会の運営体制
2. 2024年度の活動計画
 - (1) 会議等の開催・参加
 - (2) 水道情報活用システムの普及活動
 - (3) 今後の企画検討イメージ
3. 2024年度の活動スケジュール

1. 研究会の運営体制

- ✓ 標準仕様の維持管理業務、水道情報活用システムの普及促進活動に積極的に取り組むとともに、より会員の皆様から信頼いただける運営を行ってまいります。

水道情報活用システム標準仕様審査委員会
 <事務局：公益財団法人 水道技術研究センター>

審査結果

標準仕様書改訂案等の審査依頼
 運営・進捗等の報告

水道情報活用システム標準仕様研究会

総会
 (会長 1 名、副会長 3 名)

研究会事務局 <(株)JECC>
 (事務局長)

仕様メンテナンス部会

運営検討部会

WG

コミュニティ

アセットマネジメントSIG

料金・会計システムSIG

部会等では、検討テーマ
 について、より詳細な調査
 や審議等を行う。

2024.4時点

研究会の事業内容

- ・標準仕様書の保管
- ・標準仕様書の改定管理
- ・標準仕様書の公表
- ・標準仕様審査委員会の運用支援
- ・標準仕様準拠サービス・製品の公表
- ・会員の入会審査

正会員

賛助会員

特別会員

ベンダー会員

水道事業者
 等会員

PF運営事
 業者会員

業界団体

有識者

業界団体

有識者

オブザーバ
 参加



国土交通省

(旧 厚生労働省水道課)



経済産業省

助言

IPA[®]

独立行政法人
 情報処理推進機構

2. 2024年度の活動計画

✓ 本年度は、研究会として下記の会議等の開催・参加を予定しております。

審査委員会 標準仕様書の改定審査依頼・研究会の活動報告（年2回）

研究会

総会

事業報告、事業計画、役員の選任、会則の変更等の決議（年1回）

仕様メンテナンス部会

標準仕様書のメンテナンス、改定案検討、WG/SIGの設置・廃止等（随時）

WG

水道事業者WG（年2回）、ベンダWG（年2回）

アセットマネジメント SIG

アセットマネジメントの高度な実践を図るため、
テーマに応じた項目の整備等（随時）

料金・会計システム SIG

料金・会計システムに係るデータ利活用を
念頭においたデータ項目の再整理等（随時）

※SIGは、集中的に
議論すべきテーマに
応じて設置

運営検討部会

会則の変更案検討、事業報告・事業計画の審議、入会審査等（随時）

コミュニティ

あえて特定の議題を設けず、実務・運用上の様々な課題に関する
意見交換を行う場（随時）

✓ コミュニティは、昨年度に引続き、次のような目的で開催する予定です。

(1) コミュニティの目的について

- 水道情報活用システムのコンセプトを念頭に、更なる普及・利活用促進に向けて全体を俯瞰し、会員同士で実務・運用上の課題等につき忌憚のない意見交換や議論を行う場として開催する。
- 但し、決議機関ではないため、研究会の正式決定は、運営検討部会やSIG等によるものとする。

(2) 参加メンバーについて

- 初期メンバーは、審査委員会委員を中心として、議論にご参加頂ける方によるスモールスタートとした。
- 2024年度以降、コミュニティに参加希望の会員は、研究会事務局にて随時受付ける。

(3) コミュニティの運営について

- 議事資料取り纏め、議事進行等は、研究会事務局が行う。(昨年度は3回開催)

第1回コミュニティ(2023.7)

・水道情報活用システムの普及に向けた課題の意見交換

第2回コミュニティ(2023.12)

・水道情報活用システム 現状の問題点と標準汎用I/Fを用いた課題解決について(横河ソリューションサービス様ご提案に関する審議)

第3回コミュニティ(2024.2)

・前回からの継続検討 ①NoSQLに対するデータ参照、②初期情報設定シートの記入簡素化、③データプロファイルの削減

過去のコミュニティにおける主な話題

【メンバー】(順不同・敬称略)

電気通信大学 名誉教授	新 誠一
総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー	菊池 明敏
奈良市企業局 事業部 送配水管理センター 主幹	橋詰 伸夫
奈良市企業局 事業部 送配水管理センター東部再整備室 主任	中川 学
岡崎市上下水道局 上下水道部水道浄水課施設2係 主任主査	坂牧 行夫
金沢市企業局 経営企画課 デジタル推進係長	二木 譲治
金沢市企業局 経営企画課 システム管理係長	小林 力
大津市企業局 施設部浄水管理センター 浄水施設課 課長	松田 敏浩
大津市企業局 施設部浄水管理センター 浄水施設課 主査	奥野 誠
アズビル株式会社 GX 推進部 副部長	高井 努
三菱電機株式会社 社会システム第一部 監視制御システム課 課長	中村 好志
三菱電機株式会社 社会システム第一部 監視制御システム課	琴川 容朗
株式会社明電舎 水インフラ営業・技術本部 専任部長	川内 一芳
横河ソリューションサービス株式会社 環境システム本部企画部 部長	田中 克知
横河ソリューションサービス株式会社 環境システム本部企画部開発 Gr グループ長	篠島 広幸
株式会社 JECC 取締役 営業統括副本部長	石崎 洋
株式会社 JECC 水道プラットフォーム事業推進部 水道プラットフォーム営業部長	橋本 和人

初期参加メンバー(17名)

✓ 水道情報活用システムの普及推進に向け、次のような活動を行います。

研究会主催の 普及活動

水道情報活用システムの普及拡大に向けた活動

- ・事業者交流会（全国説明会）の開催等を通じた、水道情報活用システムの導入検討促進・支援。
- ・最新の政策動向紹介や有識者による基調講演等を盛り込んだウェビナー。



事業者交流会イメージ

事業者連携の 強化

- ・広域化推進や官民連携に関する会議その他の外部説明会等への参加を通じ、水道情報活用システムの概要および研究会の活動内容の周知を図る。



外部説明会イメージ

水道情報活用 システムに関する 情報発信・ 導入支援

- ・水道情報活用システムの説明動画コンテンツや研究会の紹介リーフレットの作成等により積極的な情報発信を行う。
- ・標準仕様に準拠した接続確認済みのアプリ・製品の公表等、本会のWebサイトに掲示するコンテンツを随時更新し、その拡充を図っていく。



公表サイトイメージ

✓ 前頁のほか、研究会として次のような企画も検討してまいります。

データ利活用の促進

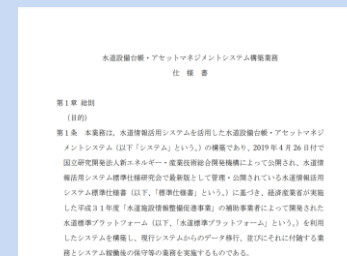
- ・水道情報活用システムに準拠したサービス・製品を提供するベンダ会員から水道事業者様に対する**提案機会やマッチングの場**を設ける等して具体的なユースケースを示す。
- ・上水と工水のデータ連携やマッピングに関するデータ項目の整理を検討すべく、マッピングSIGを設置する等して**データ利活用の更なる促進**を図る。



第14回 産業構造審議会
工業用水道政策小委員会 資料 2

水道事業者等における調達・導入支援

- ・導入事例の紹介や調達仕様書案に対する助言、説明資料等に関する情報提供、個別相談の受付・対応等を積極的に行う。
- ・IPA等の関係団体との**更なる連携強化**を通じて、水道事業者等における調達や導入検討を支援する。



調達仕様書イメージ

新たな普及活動への取組

- 新たな普及促進活動の実施にも取り組んでまいります。
- ・水道情報活用システムの現場運用状況や水道施設等の現地視察調査
 - ・水道情報活用システムに関連する**最新の政策動向や支援事業等の調査**および適宜の**情報提供**
 - ・最新の技術動向・事業運営等をテーマとした勉強会や交流会の開催、有識者による講演



交流会イメージ

3. 2024年度の活動スケジュール

✓ 今年度の主な活動スケジュールとして、以下を予定しております。

活動項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
審査委員会						▲						▲
総会		▲										
仕様メンテナンス部会	●											
						随時開催						
WG			▲						▲			
		事業者WG・ベンダWG						事業者WG・ベンダWG				
アセットマネジメントSIG	●											
						随時開催						
料金・会計システムSIG	●											
						随時開催						
運営検討部会	●											
						随時開催						
コミュニティ	●											
						随時開催						
普及活動	●											
						通 年						
説明会・ウェビナー等				▲		▲				▲		
				ウェビナー		説明会				説明会		
調査・情報提供活動	●											
						通 年						